

# 広報まき

1984

2

10

第429号

発行 / 新潟県卷町 編集 / 企画課 2-3131 毎月2回 10日・25日発行

滑って転んで  
楽しい一日

一本杉スキー場で町民スキー教室

教育委員会主催の町民スキー教室が、1月5日(日)南魚沼郡塩沢町の一本杉スキー場で、七十八人のスキーエンジョイ者が参加して行われました。

みんなで「一日楽しく滑ろう」と合い言葉に、初心者、上級者、ファミリーなど、クラス別に分かれ、卷スキークラブ員から技術指導を受けました。参加者たちは、広いゲレンデで滑ったり転んだりしながら楽しい一日を過ごしました。



人口 29,247(+2)

男 14,307(-2)

女 14,940(+4)

世帯数 7,535(±0)

12月31日現在

( )内は前月比

**雪時の  
交通安全確保にご協力を**

除雪作業にご協力を

**路上駐車や物の放置をやめて**  
除雪後は道幅が狭くなつて交通渋滞が  
起きやすくなります。そこへ路上駐車  
したり、物を放置したりすると円滑な  
除雪ができず、通行にも大きな障害と

道路に雪を出さないで

除雪した道路への雪捨てでは、スリップや思わぬ事故の原因になります。除雪後の道路へは絶対雪を出さないでください。また雪下ろしなどで出た雪は速やかに片付けてください。

自宅前は自分で除雪を

除雪車は沿道一軒一軒の出入口を除雪しながら走ることはできません。各家庭の出入口はみなさんの手で除雪をお願いします。



## 火災による死者が急増

今冬、県内では火災による死者の数が著しく増加しており、昨年十二月から今年一月上旬までに八人のもの尊い命が失われています。これら犠牲者のほとんどは高齢者、身体不自由者など自力避難が困難な人ばかりで、火災原因は暖房器具によるものが大半です。卷・潟東消防署管内でも、同期間に五件の火災が発生しており、割前の格納庫へ戻るのは朝、いつでも出動できるよう点検は欠かせません。

今冬、県内では火災による死者の数が著しく増加しており、昨年十二月から今年一月上旬までに八人の尊い命が失われています。これら犠牲者のほとんどは高齢者、身体不自由者など自力避難が困難な人ばかりで、火災原因は暖房器具によるもののが大半です。巻・潟東消防署管内でも、同期間に五件の火災が発生しており、

それに伴つて負傷者が二人、死者が一人出でています。まだだ厳しい寒さが続きます暖房器具など火気の取り扱いには十分注意してください。お年寄りがいる家庭では、二方の撤底など、安全対策に万全を期して火災発生とそれに伴う死傷者を無くしましょう。

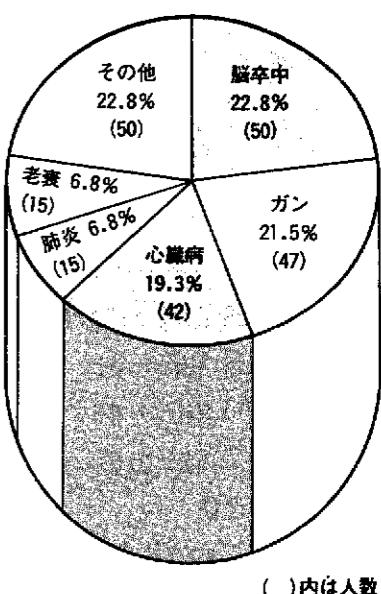
(第429号) 広報主

ガン、心臓病、脳卒中は全国でのトップを占めており、これらので、重要な役割を担う四十年代以後ちを襲うことから、三大成人病と寒さがピークになるこの時期に病など、血液を循環させる器官の塩分をとり過ぎないように

ガン、心臓病、脳卒中は全国でも、町内でも死因のトップを占めており、これらの病気は社会や家庭で、重要な役割を担う四十代以降の働き盛りの人たちを襲うことから、三大成人病とよばれています。寒さがピークになるこの時期には、脳卒中、心臓病など、血液を循環させる器官の病気が多くなります。

すが、これらの病気は高い血圧に耐えきれず、血管が破れたり、動脈硬化で血管がつまることが原因と考えられ、日常生活で、ちょっと気をつければ、かなり防ぐことができます。

### 57年町内死因状況





## 技術向上と販売拡大をPR

町主催のみがき丸太品評会が一月二十一日、福井集落開発センターで行われました。

交通事故による死傷者撲滅を訴る交通安全祈願祭が、一月三十日、巻神社で巻警察署、交通安全協会、交通指導員、母の会、町長ほか町職員らが出席して行われました。

出席者たちは、巻署管内交通事故死亡者が八人に減った昨年を更に下回る良い年になることを祈つて手を合わせていました。

卷神社  
交通安全祈願祭

のこころ

青少年問題協議會  
(卷高等學校長)

佐々木衆

今から一九〇〇年程前、ローマにマルクス・アウレリウスという立派な皇帝がありました。彼の偉大さは、今日も多くの人に読まれている自省録といふいわば彼の日記で不滅なものとなつております。その本の冒頭に、彼をして彼たらしめた曾祖父以下、家族友人などとのことが書いてあります。まず「曾祖父からは、よい家庭教師をつけたこと、このようないところにこそ大金を使うべきことを教えてもらった」とあります。また「祖父からは清廉と温和の

さを教えてもらった」と記してあります。なるほどと考えさせられます。ことに大爺さんが一家の財政権をガツシリ握っているところなどは面白く想像されます。

ること、また金持ちと呼ばれる暮らしから離れた簡素な生活をすることを教わった」と語っています。神を畏れる姿から、清潔な母親の様々な姿が想像されます。悪を嫌う廉直な精神、日常生活にみられる質素儉約、それでいて困った人への温かい心配り、私は特に神を畏れる母親の姿に心うたれます。

こうした両親像こそ、私達が子育ての心として持たねばならぬ親の姿ではないでしょうか。子が親の姿をとおして成長することは、洋の東西、昔も今もかわりありません。是非、賢帝の両親像としてだけでなく、心したいのです。



(第429号) 広報まき

昭和59年2月10日(4)

# 卷町中の編さん事業に着手

# 資料の収集調査にご協力を



町民から喜ばれる町史を作りたいとあいきつする長谷川町長

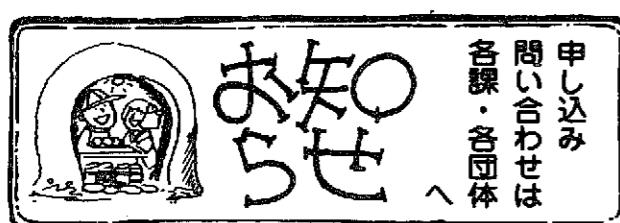
事業の一環として、巻町史編さん事業に着手することになり、一月二十九日、第一回町史編さん委員会を開き、町史編さんの基本方針、印行計画など町史編さんの基本を綱領の審議を行い承認されました。引き続き町史編集委員、調査執筆員の合同打合わせ会議を行い、本格的に町史編さん事業がスタートしました。

まとめでこれまで準備を進めてきました。  
これに基づいて、町史編さんのはじめに、町民が親しみ、読みやすい町史を編さんすることを基本方針としています。

町史は「巻町の原始・古代から現代までの歴史的な発展過程を探求し、その事実をせん明にして後世に残し、町民の郷土に対する関心を高めるとともに将来の町発展に寄与すること」を目的として、

資料の調査で、古文書から現存する  
伝説やお年寄りから聞いた話など  
広い範囲の調査です。資料の調査  
は、町史編さんを進めるうえで一  
番大切な基礎作業ですので、ぜひ  
町民のみなさんのご協力をお願ひ  
します。

また、家に昔の書き付けがある  
という方や古い写真、その他貴重  
な資料をお持ちの方は、企画課へ  
ご連絡ください。



公民館 ☎-3329

**第1回町民かるた大会(百人一首)を開きます**

公民館では、ふれあいのまちづくり事業共催の町民かるた大会を開きます。ふるって参加してください。

とき 2月19日(日)午前9時30分から午後4時まで、午前・午後各2回ずつ行います。

ところ 公民館小ホール

対象 町民ならどなたでも

**親子映画鑑賞会を開きます**

今回は「西遊記」を上映します

とき 2月26日(日)午前10時から11時30分まで

ところ 公民館修習室

対象 町内の親子ほか全ての皆さん

※かるた大会、映画鑑賞会どちらも参加は無料

**入学、卒業式のための「きもの着付教室」を開催**

とき 3月4日(日)、18日(日)午後7時30分から9時30分まで

**奨学生を募集**

町教育委員会では、無利子で奨学生を貸与する昭和59年度卷町奨学生を募集します。

**応募資格**

奨学生の貸与を受けることとなる日の一年前から、引き続き町内に在住しており、次の事項のいずれかに該当する方に限ります。

①県内の高等学校（盲学校、ろう学校の高等部を含む）及び高等専門学校の在学者

②大学在学者

**貸与額**

高等学校奨学生……月額 8,000円  
高等専門学校奨学生

……年額 120,000円  
大学奨学生（通学）￥ 120,000円  
（寄宿）￥ 180,000円

**募集人員**

若干名

申し込み 4月10日(火)までに教育委員会庶務課（☎-3-2000）へ

**所得税の確定申告は正しくお早めに**

昭和58年分の所得税の確定申告の準備は、もう済みましたか。

受け付けは今月16日から来月15日までですが、期限間近になりますと税務窓口は大変混雑し、落ちついで相談できなかったり、長時間待っていただかななければなりません。確定申告はできるだけ早めに済ませてください。

所得税は、納税者が1年間の所得を自ら正しく計算して申告し、納税するという申告納税制度をとっています。

昨年1年間の所得と税額を正確に計算して正しい申告と納税をしてください。

確定申告をしなければならない人が申告しなかったり、間違った申告をしたりすると、後で不足分を納めるだけでなく、無申告加算税または、過少申告加算税が課され延滞税も納めなければならないことがあります。

**確定申告**

また、不正な行為があった場合には、重加算税が課されます。

**地積調査にご協力を**

町では昭和44年度から国土調査法に基づいて地籍調査事業を実施しています。

地籍調査は、測量調査等で土地の正しい所有者、地番、地目、境界、地積を調べ成果を永久に保管し、土地に関する紛争の防止や公共事業の進展に役立てる非常に重要な事業です。

昭和59年度は峰岡と福井地内の上地について実施します。皆さんのご協力をお願いします。

(用地課地籍係)



一月三十日、公民館では、育児園父母の会をはじめ、百五十人余りのみさんが参加しました。

講師には、NHK新潟放送「朝の隨想」でおなじみの教育評論家花積正夫先生を招き、「幼児の夢（しつけ）」と題して講演していました。

「子どもは、誰が生んだかでなく、誰に育てられたかによって言葉や物の見方、考え方まで親に似てくる」と「氏より育ち」を強調し、「少しでもよくなるうとする向上心が大切、もっとよいあちゃん、もっとよいしゆうとになろうとする心が生まれを持つことである」と話されました。

また「「子どもは、親の鏡、子は親の後姿をみて育つ」とも言われ、子どもに、あんなさい、こうしなさいと言うよう親がやってみせることの方が効果がある」そして、日常生活の中にも思いやりを持ち、いつも初心忘るべからずの初心生涯で貫いてほしい」と結びました。

参加者たちは、これから子育てに役立てようと先生の話に真剣に聞き入り、話の所どころで大きくなづいていました。

公民館では、このようないくつかの講演会を毎年開いて、子育ての重要さを十分理解してもらうとともに、青少年の健全育成に役立てていきます。

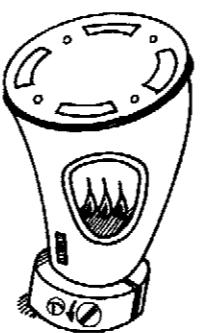
二日、公民館で聞く予定です。

**花積先生 育児講演会****育てよう 大きな扱い手****豆知識 危険です  
白灯油とガソリンの見分け方**

石油暖房器具の燃料には白灯油（JIS 1号灯油、引火点40℃以上）を使うことになっています。

万一、ガソリンを間違って使いますと、異常燃焼をおこし、大変危険です。

そこで白灯油とガソリンの見分け方ですが、指先につけて息を吹きかけるとすぐ乾いてしまうのがガソリンで、白灯油の場合は、ぬれたままになっています。危ないので火の気のないところで行ってください。

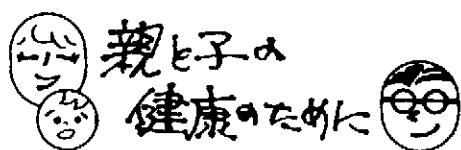
**用水路への雪の投げ捨て**

市街地の東浦、西浦通りをはじめ、各地の用水路が投げ捨てられた雪のため、取水口がふさがれ、火災が発生しても消火用水が使えない状態となっています。

このままでは、万一、火災が発生すれば大災害になるおそれがあります。

また、投げ捨てのため用水路のフタを取ったままにしておくところもあり、そこへ老人や子供が落ちはば大事故につながる心配があります。

皆さん、用水路へ雪を投げ捨てない、フタは取らないようお願いします。また、火の取り扱いに十分注意して、火災の発生予防に細心の注意をお願いします。



## △乳児検診

とき 2月14日(火)午後1時30分にお集まりください  
ところ 役場3階大会議室  
対象 58年4月生まれの乳児

## △先駆脱検診

とき 2月15日(水)午後1時30分にお集まりください  
ところ 役場3階大会議室  
対象 58年10月・11月生まれの乳児

## △麻疹(はしか)予防接種

とき 2月16日(木)  
(角田、松野尾、漆山、峰岡地区)  
17日(金)  
(1区～7区、グリーンハイツ、赤館、五・二地区)  
23日(木)  
(8区～13区、東6区、堀山団地、桔梗ヶ丘)  
午後1時30分から2時30分  
ところ 役場3階大会議室  
対象 生後18ヶ月から36ヶ月の幼児

- ◎すでに麻疹予防接種を受けた幼児・麻疹にかかった幼児は該当しません
- ◎1年内に、ひきつけをおこした幼児は受けられません。

\*当日は、黄色の問診票に、必ず朝・昼の体温を記入・捺印し、母子手帳もお持ちください。

問診票は社会課保健係にあります

## △1歳半児検診

とき 2月21日(火)午後1時30分にお集まりください  
ところ 役場3階大会議室  
対象 57年8月生まれの幼児

\*当日、歯科検診もありますので昼食後、歯を磨き、以後食べ物を与えないでください

## 《 善 意 》

社会福祉に役立ててほしいと、次の方から浄財のご寄付をいただきました。

中村ナツさん(赤館) ..... 5万円  
公民館事業に役立ててほしいと、次の方から図書のご寄贈をいただきました

渡辺アサイさん(6区) ...豪華美術写真集「弁当箱その用と美」

## 外 科

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 11日 桑原医院 ☎ ②2221      | 12日 竹前医院 ☎ ③2809  |
| 19日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ②5111 | 26日 町立巻病院 ☎ ②3111 |

## 2月休日救急病院

## 内 科

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 11日 和田医院 ☎ 曽根 2134 | 12日 吉田医院 ☎ 曽根 6650 |
| 19日 遠藤医院 ☎ 曽根 2204 | 26日 金子医院 ☎ ②8030   |

## う ぶ ご え (12月21日～1月20日届出)

名前	生年月日	事項者	区名
伊相美恵子	12. 1	衛行	馬堀西
笑美香	12.12	茂久	下査
百香合史介	12.14	一義之夫	高
志介史	12.16	修也	太野
志幸樹	12.18	成義俊	ケノ
正子	12.20	勝也	山前
太里子	12.23	成義俊	前
也明子	12.25	浩芳	漆山
佳子	12.25	一豊	5
司	12.31	均	漆山
美治	1. 1	勇	6
興	1. 1	一聰	野
悠	1. 2	芳	野
裕	1. 3	勇士	前
裕	1. 4	富直治	下
也	1. 5	勉	野
忠	1. 5	彦治郎	郷
日	1. 6	孝吉	2
耕	1. 8	虎之介	6
み	1. 8	博	漆山
富	1. 8	信	6
卓	1.10	勉	漆河
康	1.11		東
元裕	1.15		13
知			
陽			
幸			
和			
允			
公			
孝			
朋			
那			
希			
允			
高			
沙			
尤			
浩			
友			
理			
子			
村			
井			
井			
西			
田			
渡			
小			
藤			
東			
石			
寺			
内			
田			
野			
山			
下			
辺			
川			
藤			
山			
沢			
辺			
下			
辺			
川			
口			
田			
木			
川			
村			
村			
田			
林			
山			
島			
島			
井			
井			
井			
西			
加			
高			
山			
加			
鹿			
児			
小			
山			
乙			
久			
佐			
佐			
小			
桑			
宇			
佐			
鈴			
宮			
富			
内			
堀			
土			
近			
伊			
斎			
小			
中			
大			
本			
松			
田			
辺			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島			
山			
藤			
田			
藤			
丹			
藤			
川			
村			
地			
間			
村			
辺			
田			
藤			
山			
島</td			